

令和5年度森林ボランティアサポートセンター事業
森林ボランティア育成研修会

【チョウを通して知る自然環境】

令和5年 9月 14日(木)

10:00~12:00

会 場: フォレストパークあだたら
レクチャーホール・散策路

対 象: 森林ボランティア

チョウ類のモニタリング調査に興味のある方

定 員: 30名程度

参加費: 無料

持ち物: 筆記用具、カメラ、あればチョウ類の図鑑、野外活動のできる服装

申 込: 下記の申込先までお電話にて ※定員になり次第終了



「チョウを通して知る自然環境」

講師: 中村 康弘 氏 (NPO 法人日本チョウ類保全協会 事務局長)

<内 容>チョウ類のモニタリング調査の手法を学びます



開発や里山環境の変化、近年では気候変動やシカの増加等によって、日本の自然環境は大きく変化しています。急激に減少し絶滅が危惧される生き物がいる一方で、気候変動によって増加している生物も見られます。

生物多様性の保全が大きな課題となっている中、自然がどのように変化しているのかを把握すること(モニタリング)が非常に重要になっています。

日本には、約 240 種のチョウ(蝶)が生息していますが、チョウは、自然環境の変化を知るための、指標性の高い生物グループであることがわかっています。

そのため、チョウの生息状況をモニタリングすることで、チョウの変化はもとより生物多様性がどう変化しているのかを把握することができます。

<日程> 10:00~10:45 調査の目的と方法説明

10:45~11:45 外に出て実際にチョウの調査を実施

11:45~12:00 結果のまとめ方

※雨天の場合は屋内実習のみとなります



申込先 ふくしま県民の森フォレストパークあだたら

住 所 安達郡大玉村玉井字長久保 68 / 電話 0243-48-2040(9時~17時)

主 催 (公財)ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団 / 共 催 NPO 法人日本チョウ類保全協会